



平成22年11月9日

各位

上場会社名 長野計器株式会社
 代表者 代表取締役社長 宮下 茂
 (コード番号 7715)
 問合せ先責任者 取締役 上席執行役員 経営企画部長 眞島 政弘
 (TEL 03-3776-5379)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年8月10日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,680	1,300	940	680	35.45
今回発表予想(B)	37,680	1,440	1,140	700	36.49
増減額(B-A)	—	140	200	20	
増減率(%)	—	10.8	21.3	2.9	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	31,754	△811	△830	△2,743	△143.30

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,830	880	960	900	46.92
今回発表予想(B)	18,600	1,000	1,050	920	47.96
増減額(B-A)	770	120	90	20	
増減率(%)	4.3	13.6	9.4	2.2	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	14,240	△688	△557	△2,244	△117.23

修正の理由

(連結業績予想)

連結売上高は、海外子会社の連結取り込み時における為替の影響により、下押しされることを想定しておりますが、個別業績などを勘案し前回予想を変更しておりません。

営業利益及び経常利益につきましては、経営改善計画において収益力の強化策とした原価低減活動の効果により、前回予想を上回る見込みです。また、当期純利益につきましては、投資有価証券評価損による影響はありますが、前回予想を若干上回る見込みです。

(個別業績予想)

個別売上高は、主要需要先であります産業機械・プロセス業界への売上が順調に回復し、特に、前期設備投資の抑制や在庫調整により低調であった半導体業界、建設機械業界及び空圧機器業界の生産回復に伴う需要の増加により、前回予想を上回る見込みです。

営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、連結業績予想の修正と同じ理由によるものです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成22年8月10日発表)	—	5.00	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	5.00	10.00
当期実績	—	5.00	—		
前期(平成22年3月期)実績	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

当社は、経営の基本方針のもと、経営の効率化により収益の向上を図り株主の皆様に対する利益還元を行うことを経営の重要政策の一つと考えており、将来の経営基盤強化のための内部留保の充実を図りつつ業績を勘案し、配当を安定的かつ継続的に行うことを基本方針としております。

当期の期末配当予想につきましては、平成23年3月期第1四半期決算発表時点(平成22年8月10日)では未定としておりましたが、当期の業績予想などを総合的に勘案した結果、5円とさせていただきます。

これにより年間配当金は、中間配当5円と合わせ、10円となる予定です。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上